

第73回全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会準備レポート No.4

発行：2023年2月19日

第73回 公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会
副会頭（東北支部長） 中沢良平

第4回企画調整委員会が開催されました

むすび丸甲冑ロゴサンプル



左のイラストのむすび丸（むすびまる）は、宮城県の観光 PR キャラクターです。仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局所属仙台・宮城観光 PR 担当課長という立派な肩書きを持っています。

頭部は米の生産地である宮城県を象徴する「おにぎり」型となっていて、伊達氏を象徴する三日月形の兜をかぶっています。また、兜に描かれている九曜紋も伊達氏などが使用していたものです。

東北支部の皆様 第73回宮城大会準備レポートをお届けします

今年の2月は、過去最強クラスの寒波が襲来して各地で凍結事故など起こしました。第4回企画調整委員会はバレンタイン寒波が襲来しようとしている寒い中に開催されました。幸い、今回も Zoom を使った会議でしたので、厳しい寒さに遭うことなくできたので良かったです。寒波が強すぎると公共交通機関が止まったりするので大変です。

第73回 公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会

つながり、通じ、いかす鍼灸

— 多様性の探究と連携医療への展開 —

会期：2024.5.24（金）▶▶5.26（日）

会場：仙台国際センター



今回の会議でも、これまでと同様にいろいろと話し合わせ、大会用名刺についてデザインが決まりました。表のデザインは、観光 PR キャラクターのむすび丸を配置し、可愛い仕上がりとなっています。裏面（左の写真）には、テーマを大きく表示しQRコードも配置して、具体的に伝わるようにしようと考案されました。前回の準備レポートでご紹介しましたチラシのとおり、むすび丸が全国を駆け巡り、宮城大会のPRをしてくれます。会員の皆様からも、宮城大会の宣伝のご協力をお願い申し上げます。

大会期日：2024年5月24日（金）～26日（日）

大会会場：仙台国際センター 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

大会テーマ：「つながり、通じ、いかす鍼灸」 — 多様性の探究と連携医療への展開 —

大会会頭：高山真（東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座 特命教授）

実行委員長：三瓶真一（三瓶鍼療院 院長）

第73回全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会準備レポート No.4